



取締役頭取

## 大城勇夫

### GREETING ごあいさつ

皆さまには、平素より、琉球銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。  
多くの皆さまに琉球銀行をより一層理解していただくために、「琉球銀行の現状」(2011年度中間ディスクロージャー誌)を作成しました。

平成23年度上半期の国内経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況にあるものの、サプライチェーンの復旧に伴い自動車を中心に輸出が回復したことや、消費者マインドの改善から個人消費の回復感が強まったことから、全体として持ち直し傾向が続きました。

県内経済は、個人消費が食料品を中心に一部に堅調な動きがみられ、建設は住宅着工が増加するなど一部持ち直しの動きとなり、観光は弱含んでいるなか入域観光客数の減少幅が縮小するなど、全体として持ち直しの動きがみられました。

当行においては、「さらなる飛躍に向けた経営基盤の拡充」を経営目標とする中期経営計画「RISING PLAN 2010」の2年目となる平成23年度の年度目標に「営業・人材・機能革新の深化」を掲げ、前年度に拡充したチャネルインフラを有効に活用した個人取引基盤の強化、コンサルティング機能を発揮した法人取引における営業力の強化などに積極的に取り組みました。

当行は、中期経営計画「RISING PLAN 2010」に沿って、コンプライアンス(法令等遵守)を徹底しながら、「営業・人材・機能革新の深化」により顧客基盤の拡大に積極的に取り組むとともに、コンサルティング機能の発揮を通してお客さまの課題やニーズに迅速に対応することで、県内金融機関のリーディングバンクとしてお客さまからの高い信頼と支持をいただけるよう努めてまいります。

平成24年1月